

年 末 市 長 訓 示

平成 23 年 12 月 28 日（水）午後 1 時

本庁舎 8 階大会議室 A

平成 23 年の締めくくりにあたり、職員の皆さんに一言お話をさせていただきます。

4 月に市長に就任して以来、職員の皆さんには、市民の負託に応えるべく、全力で取り組んでいただきました。心から感謝します。

今年、3 月 11 日、多くの尊い命、多くの方々の日常生活を奪った東日本大震災と津波の被害、それは、防災対策の抜本的な見直しを迫りました。そして、この甚大なる災害を目の当たりにして、基礎的自治体としては、市民の皆さまの生活を直接守るという重要性を改めて再認識することとなりました。

早急な対策が望まれる中で、多くの職員の皆さんが東日本大震災の被災地に赴き、復旧・復興支援にあたってくださいました。また、津市の防災の強化については、危機管理部が限られた人員体制で、津波避難ビルの指定、地域防災計画津波対策編の策定など、鋭意、取組を進めていただきました。

さらに、今年、3 つの台風が襲来し、台風 12 号では津市も大きな被害を受けました。避難所の運営や道路復旧など、迅速な災害対応にあたっていただき、また、台風で甚大な被害を受けた熊野市、紀宝町への支援など、職員一丸となって取り組んでいただきました。ありがとうございました。

市民の皆さまの暮らしの向上に向けた取組も進めていただきました。その中でも、とりわけ記憶に残る 3 つの新しい取組があります。

一つ目、9 月 5 日に開設しました中央学校給食センターは、

市民の皆さまの期待を背負った事業でありました。二つ目、10月1日に開設した24時間体制の救急・健康相談ダイヤルは、10月一か月間で1,462件、11月は1,141件の利用がありました。三つ目は、11月17日から、高齢者福祉対策として、地域ケア体制の確立に向け、地域生活・介護支援サポーターの養成講座をスタートすることができました。

また、屋内総合スポーツ施設の整備、JR名松線の全線復旧、新最終処分場の建設、新斎場の整備は、立ち止まることなく、新しい段階へと進めていただきました。

そして、厳しい経営状況の中で起死回生の一手として開設したボートレース津外向発売所「津インクル」については、一日平均1,700万円を売り上げ、好評を博しています。

これらの取組、一つひとつが形となって現れてきましたこと、ひとえに職員一人ひとりの努力の成果であり心より感謝します。

新しく取組を始めた仕事もありました。

私が、かねてから申してきた「対話と連携」のまちづくりの実践です。

7月には、私の毎日の動きを市民の皆さまに知っていただけるよう、津市ホームページに「市長活動日記」のサイトを創設いたしました。併せて「市政懇談会」をスタートさせるとともに、「市長懇談記」のサイトを創設し、市政懇談会等で意見交換した内容の情報提供を行ってまいりました。

「市長活動日記」で、市長の動きや取組成果を市民の皆さまに胸を張って報告できるのは、各々の分野で市政推進に力を発揮していただいている職員のおかげであります。また、「市政懇談会」においては、参加団体の方々との日程調整から会場設営、そして、「市政懇談記」でのフォローアップと、迅速に対応していただきました。

さらに、定例記者会見も月 2 回の開催に変更し、広報室をはじめ、各所管に対応いただきました。

これらは、新しい取組でありましたから、非常にご苦勞をかけたと思いますが、やはり、津市政を広く市民の皆さまに理解していただくことが重要ですから、引き続き、取組を進めていただきたいと思います。

津市を売り込む取組も進めていただきました。

全国餃子まつりは、12 万人もの集客により成功裡に終わることができましたし、11 月に姫路市で開催されました B-1 グランプリには多くの職員が「津ぎょうざ」の応援にボランティアで参加していただいています。また、東京での津市の物産 P R や、首都圏、関西圏、中京圏での産業人交流会議など、津市の P R にも努力いただきました。

いくつか例を出して申し上げましたが、全て、市民の皆さんの幸せのために行っていた仕事です。そうした中、職員が職務に関することで逮捕されたのは痛恨の極みでありました。こうしたことで、津市への信頼が失われるのは、とても残念なことです。皆さんとともに、「津市民のために尽くす」という心意気を新たにしたいと思います。

一年間の業務、大変ご苦勞さまでございました。

今年もあとわずかとなりました。年末年始の休暇期間中にもかかわらず職務に従事をしていただく職員の皆さんには、誠にご苦勞様ですが、よろしくお願い申し上げます。

最後に、職員の皆さん、そして、ご家族にとって、来年が本年にも増してより良い年となることをお祈り申し上げます。

一年間、本当に、ありがとうございました。